

年 月 日

支援プログラムの公表状況に関する届出書

法人名	株式会社ミライムフォーラム		
事業所名	ミライムキッズアカデミ福島西中央教室		
サービスの種別	①児童発達支援 ②放課後等デイサービス ③①・②の多機能 ④居宅訪問型児童発達支援		
事業所所在地 (区市町村名)	福島市		
指定年月 (児童発達支援)	年 月	指定年月 (放課後等デイサービス)	R5 年 5 月
指定年月 (居宅訪問型児童発達支援)	年 月		

【支援プログラムの公表状況】

公表の実施時期	R7年 3月
公表方法	① インターネット ② その他() ①の場合は公表内容欄にURLを記載、②の場合は公表内容欄に詳細を記載
公表内容	HPIにて公開(https://www.miraimu.jp/)

備考1 支援プログラムの公表については、都道府県に届出がされていない場合に減算することとなる点に

留意下さい。

2 減算は、届出がされていない月から届出がされていない状態が解消されるに至った月まで、障害児

全員について減算する点に留意下さい。

3 都道府県に届出がされていない場合であっても令和7年3月31日までの間は減算されませんが、総合的な支援と支援内容の見える化を進める観点から、速やかに取組を進める必要がある点に留意下さい。

事業所名 ミライムキッズアカデミー福岡西中央教室

支援プログラム (参考様式)

作成日 2025 年 1 月 29 日

法人（事業所）理念		社是：利他の精神 経営理念：Dreams of the Future Happiness Love Dream Smile		
支援方針		利用児が生活能力の向上のために必要な訓練を行い、社会との交流ができるよう、利用児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行う		
営業時間		9 時 00 分から 18 時 00 分まで		送迎実施の有無
				あり なし
支 援 内 容				
健康・生活				
健康状態の把握 生活リズムを整える				
運動・感覚				
運動・レク・工作等を通して、様々な感覚に刺激を与え、感覚を養う 日々の活動で「できた」の経験を増やしていく				
認知・行動				
スケジュールを確認し、自ら行動できるようになる ルールを明確化し、分かりやすい環境を設定する				
言語コミュニケーション				
運動・レク・工作等を通して、様々な言葉に触れ、知識を増やしていく 自分の思いを伝える・わかってもらえるといった経験を積む 必要時は、絵カードやホワイトボード等を使用し円滑にコミュニケーションが取れるように支援を行う				
人間関係 社会性				
自己理解をしてもらうえる環境を設定する 他学年と過ごすことで、様々な経験をつみ、社会性を養う 必要時は、絵カードやホワイトボード等を使用し、人間関係の構築を目指す				
家族支援		移行支援		幼保→小学校、小学校→中学校に変わるタイミングで保護者の意向があれば、情報提供の場合一緒に訪問し、共有を図る
地域支援・地域連携		職員の質の向上		入社時の研修、日々のOJT 感染予防、虐待・身体拘束等に関する研修 BCPの見直し等に関する委員会への参加
主な行事等		季節ごとのイベント 年2～3回の運動療育イベントの開催		

年 月 日

支援プログラムの公表状況に関する届出書

法人名	株式会社ミライムフォーラム		
事業所名	ミライムキッズアカデミ福島八木田教室		
サービスの種別	①児童発達支援 ②放課後等デイサービス ③①・②の多機能 ④居宅訪問型児童発達支援		
事業所所在地 (区市町村名)	福島市		
指定年月 (児童発達支援)	年 月	指定年月 (放課後等デイサービス)	R5年11月
指定年月 (居宅訪問型児童発達支援)	年 月		

【支援プログラムの公表状況】

公表の実施時期	R7年 3月
公表方法	①インターネット ②その他() ①の場合は公表内容欄にURLを記載、②の場合は公表内容欄に詳細を記載
公表内容	HPIにて公開(https://www.miraimu.jp/)

備考1 支援プログラムの公表については、都道府県に届出がされていない場合に減算することとなる点に

留意下さい。

2 減算は、届出がされていない月から届出がされていない状態が解消されるに至った月まで、障害児

全員について減算する点に留意下さい。

3 都道府県に届出がされていない場合であっても令和7年3月31日までの間は減算されませんが、総合的な支援と支援内容の見える化を進める観点から、速やかに取組を進める必要がある点に留意下さい。

事業所名 ミライムキッズアカデミー福岡八木田教室 支援プログラム (参考様式) 作成日 2025 年 1 月 29 日

法人（事業所）理念	社是：利他の精神 経営理念：Dreams of the Future Happiness Love Dream Smile		
支援方針	利用児が生活能力の向上のために必要な訓練を行い、社会との交流ができるよう、利用児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行う		
営業時間	9 時 00 分から 18 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
健康・生活	健康状態の把握 生活リズムを整える		
運動・感覚	運動・レク・工作等を通して、様々な感覚に刺激を与え、感覚を養う 日々の活動で「できた」の経験を増やしていく		
認知・行動	スケジュールを確認し、自ら行動できるようになる ルールを明確化し、分かりやすい環境を設定する		
言語コミュニケーション	運動・レク・工作等を通して、様々な言葉に触れ、知識を増やしていく 自分の思いを伝える・わかってもらえるといった経験を積む 必要時は、絵カードやホワイトボード等を使用し円滑にコミュニケーションが取れるように支援を行う		
人間関係 社会性	自己理解をしてもらえる環境を設定する 他学年と過ごすことで、様々な経験をつみ、社会性を養う 必要時は、絵カードやホワイトボード等を使用し、人間関係の構築を目指す		
家族支援	半年に1回の定期懇談以外にも保護者からの意向があった場合は随時対応を行う 他に保護者会を開催し、他の保護者とも情報を共有できる機会を設けている	移行支援	幼保→小学校、小学校→中学校に変わるタイミングで保護者の意向があれば、情報提供の場と一緒に訪問し、共有を図る
地域支援・地域連携	必要時に施設訪問等を行い、情報を共有する 相談支援員に定期的に報告し、情報を共有する	職員の質の向上	入社時の研修、日々のOJT 感染予防、虐待・身体拘束等に関する研修 BCPの見直し等に関する委員会への参加
主な行事等	季節ごとのイベント 年2～3回の運動療育イベントの開催		

年 月 日

支援プログラムの公表状況に関する届出書

法人名	株式会社ミライムフォーラム		
事業所名	ミライムキッズアカデミ福島鎌田教室		
サービスの種別	①児童発達支援 ②放課後等デイサービス ③①・②の多機能 ④居宅訪問型児童発達支援		
事業所所在地 (区市町村名)	福島市		
指定年月 (児童発達支援)	年 月	指定年月 (放課後等デイサービス)	R6年5月
指定年月 (居宅訪問型児童発達支援)	年 月		

【支援プログラムの公表状況】

公表の実施時期	R7年 3月
公表方法	① インターネット ② その他() ①の場合は公表内容欄にURLを記載、②の場合は公表内容欄に詳細を記載
公表内容	HPIにて公開(https://www.miraimu.jp/)

備考1 支援プログラムの公表については、都道府県に届出がされていない場合に減算することとなる点に

留意下さい。

2 減算は、届出がされていない月から届出がされていない状態が解消されるに至った月まで、障害児

全員について減算する点に留意下さい。

3 都道府県に届出がされていない場合であっても令和7年3月31日までの間は減算されませんが、総合的な支援と支援内容の見える化を進める観点から、速やかに取組を進める必要がある点に留意下さい。

事業所名 ミライムキッズアカデミー福島鎌田教室 支援プログラム (参考様式) 作成日 2025 年 1 月 29 日

法人（事業所）理念		社是：利他の精神 経営理念：Dreams of the Future Happiness Love Dream Smile		
支援方針		利用児が生活能力の向上のために必要な訓練を行い、社会との交流ができるよう、利用児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行う		
営業時間		9 時 00 分から 18 時 00 分まで		送迎実施の有無 あり なし
支 援 内 容				
健康・生活		健康状態の把握 生活リズムを整える		
運動・感覚		運動・レク・工作等を通して、様々な感覚に刺激を与え、感覚を養う 日々の活動で「できた」の経験を増やしていく		
認知・行動		スケジュールを確認し、自ら行動できるようになる ルールを明確化し、分かりやすい環境を設定する		
言語 コミュニケーション		運動・レク・工作等を通して、様々な言葉に触れ、知識を増やしていく 自分の思いを伝える・わかっているといいった経験を積む 必要時は、絵カードやホワイトボード等を使用し円滑にコミュニケーションが取れるように支援を行う		
人間関係 社会性		自己理解をしてもらええる環境を設定する 他学年と過ごすことで、様々な経験をつみ、社会性を養う 必要時は、絵カードやホワイトボード等を使用し、人間関係の構築を目指す		
家族支援		移行支援		幼保→小学校、小学校→中学校に変わるタイミングで保護者の意向があれば、情報提供の場と一緒に訪問し、共有を図る
地域支援・地域連携		職員質の向上		入社時の研修、日々のOJT 感染予防、虐待・身体拘束等に関する研修 BCPの見直し等に関する委員会への参加
主な行事等		季節ごとのイベント 年2～3回の運動療育イベントの開催		

年 月 日

支援プログラムの公表状況に関する届出書

法人名	株式会社ミライムフォーラム		
事業所名	ミライムキッズアカデミ福島大森教室		
サービスの種別	①児童発達支援 ②放課後等デイサービス ③①・②の多機能 ④居宅訪問型児童発達支援		
事業所所在地 (区市町村名)	福島市		
指定年月 (児童発達支援)	年 月	指定年月 (放課後等デイサービス)	R 2 年 5 月
指定年月 (居宅訪問型児童発達支援)	年 月		

【支援プログラムの公表状況】

公表の実施時期	R7年 3月
公表方法	① インターネット ② その他() ①の場合は公表内容欄にURLを記載、②の場合は公表内容欄に詳細を記載
公表内容	HPIにて公開(https://www.miraimu.jp/)

備考1 支援プログラムの公表については、都道府県に届出がされていない場合に減算することとなる点に

留意下さい。

2 減算は、届出がされていない月から届出がされていない状態が解消されるに至った月まで、障害児

全員について減算する点に留意下さい。

3 都道府県に届出がされていない場合であっても令和7年3月31日までの間は減算されませんが、総合的な支援と支援内容の見える化を進める観点から、速やかに取組を進める必要がある点に留意下さい。

事業所名

ミライキッズアカデミー福島県谷野教室

支援プログラム (参考様式)

作成日

2025 年

1 月

29 日

法人 (事業所) 理念	社是：利他の精神 経営理念：Dreams of the Future Happiness Love Dream Smile		
支援方針	利用児が生活能力の向上のために必要な訓練を行い、社会との交流ができるよう、利用児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行う		
営業時間	9 時 00 分から 18 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
健康・生活	健康状態の把握 生活リズムを整える		
運動・感覚	運動・レク・工作等を通して、様々な感覚に刺激を与え、感覚を養う 日々の活動で「できた」の経験を増やしていく		
認知・行動	スケジュールを確認し、自ら行動できるようになる ルールを明確化し、分かりやすい環境を設定する		
言語 コミュニケーション	運動・レク・工作等を通して、様々な言葉に触れ、知識を増やしていく 自分の思いを伝える・わかっているといつた経験を積む 必要時は、絵カードやホワイトボード等を使用し円滑にコミュニケーションが取れるように支援を行う		
人間関係 社会性	自己理解をしてもらえる環境を設定する 他学年と過ごすことで、様々な経験をつみ、社会性を養う 必要時は、絵カードやホワイトボード等を使用し、人間関係の構築を目指す		
家族支援	半年に1回の定期懇談以外にも保護者からの意向があった場合は随時対応を行う 他に保護者会を開催し、他の保護者とも情報を共有できる機会を設けている	移行支援	幼保→小学校、小学校→中学校に変わるタイミングで保護者の意向があれば、情報提供の場と一緒に訪問し、共有を図る
地域支援・地域連携	必要時に施設訪問等を行い、情報を共有する 相談支援員に定期的に報告し、情報を共有する	職員の質の向上	入社時の研修、日々のOJT 感染予防、虐待・身体拘束等に関する研修 BCPの見直し等に関する委員会への参加
主な行事等	季節ごとのイベント 年2～3回の運動療育イベントの開催		

年 月 日

支援プログラムの公表状況に関する届出書

法人名	株式会社ミライムフォーラム		
事業所名	ミライムキッズアカデミ福島鳥谷野教室		
サービスの種別	①児童発達支援 ②放課後等デイサービス ③①・②の多機能 ④居宅訪問型児童発達支援		
事業所所在地 (区市町村名)	福島市		
指定年月 (児童発達支援)	年 月	指定年月 (放課後等デイサービス)	R3 年 / 2 月
指定年月 (居宅訪問型児童発達支援)	年 月		

【支援プログラムの公表状況】

公表の実施時期	R7年 3月
公表方法	① インターネット ② その他() ①の場合は公表内容欄にURLを記載、②の場合は公表内容欄に詳細を記載
公表内容	HPにて公開(https://www.miraimu.jp/)

備考1 支援プログラムの公表については、都道府県に届出がされていない場合に減算することとなる点に

留意下さい。

2 減算は、届出がされていない月から届出がされていない状態が解消されるに至った月まで、障害児

全員について減算する点に留意下さい。

3 都道府県に届出がされていない場合であっても令和7年3月31日までの間は減算されませんが、総合的な支援と支援内容の見える化を進める観点から、速やかに取組を進める必要がある点に留意下さい。

事業所名

ミライムキッズアカデミー福岡大森教室

支援プログラム (参考様式)

作成日

2025 年

1 月

29 日

法人 (事業所) 理念	社是：利他の精神 経営理念：Dreams of the Future Happiness Love Dream Smile		
支援方針	利用児が生活能力の向上のために必要な訓練を行い、社会との交流ができるよう、利用児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行う		
営業時間	9 時 00 分から 18 時 00 分まで	送迎実施の有無	○あり なし
支 援 内 容			
健康・生活	健康状態の把握 生活リズムを整える		
運動・感覚	運動・レク・工作等を通して、様々な感覚に刺激を与え、感覚を養う 日々の活動で「できた」の経験を増やしていく		
認知・行動	スケジュールを確認し、自ら行動できるようになる ルールを明確化し、分かりやすい環境を設定する		
言語コミュニケーション	運動・レク・工作等を通して、様々な言葉に触れ、知識を増やしていく 自分の思いを伝える・わかってもらえるといった経験を積む 必要時は、絵カードやホワイトボード等を使用し円滑にコミュニケーションが取れるように支援を行う		
人間関係 社会性	自己理解をしてもらえる環境を設定する 他学年と過ごすことで、様々な経験をつみ、社会性を養う 必要時は、絵カードやホワイトボード等を使用し、人間関係の構築を目指す		
家族支援	半年に1回の定期懇談以外にも保護者からの意向があった場合は随時対応を行う 他に保護者会を開催し、他の保護者とも情報を共有できる機会を設けている	移行支援	幼保→小学校、小学校→中学校に変わるタイミングで保護者の意向があれば、情報提供の場と一緒に訪問し、共有を図る
地域支援・地域連携	必要時に施設訪問等を行い、情報を共有する 相談支援員に定期的に報告し、情報を共有する	職員の質の向上	入社時の研修、日々のOJT 感染予防、虐待・身体拘束等に関する研修 BCPの見直し等に関する委員会への参加
主な行事等	季節ごとのイベント 年2～3回の運動療育イベントの開催		

年 月 日

支援プログラムの公表状況に関する届出書

法人名	株式会社ミライムフォーラム		
事業所名	ミライムキッズアカデミ福島旭町教室		
サービスの種別	①児童発達支援 ②放課後等デイサービス ③①・②の多機能 ④居宅訪問型児童発達支援		
事業所所在地 (区市町村名)	福島市		
指定年月 (児童発達支援)	H31 年 3 月	指定年月 (放課後等デイサービス)	年 月
指定年月 (居宅訪問型児童発達支援)	年 月		

【支援プログラムの公表状況】

公表の実施時期	R7年 3月
公表方法	①インターネット ②その他() ①の場合は公表内容欄にURLを記載、②の場合は公表内容欄に詳細を記載
公表内容	HPにて公開(https://www.miraimu.jp/)

備考1 支援プログラムの公表については、都道府県に届出がされていない場合に減算することとなる点に

留意下さい。

2 減算は、届出がされていない月から届出がされていない状態が解消されるに至った月まで、障害児

全員について減算する点に留意下さい。

3 都道府県に届出がされていない場合であっても令和7年3月31日までの間は減算されませんが、総合的な支援と支援内容の見える化を進める観点から、速やかに取組を進める必要がある点に留意下さい。

事業所名 ミライムキッズアカデミー福岡旭町教室 支援プログラム (参考様式) 作成日 2025 年 1 月 29 日

法人 (事業所) 理念	社是：利他の精神 経営理念：Dreams of the Future Happiness Love Dream Smile		
支援方針	利用児が生活能力の向上のために必要な訓練を行い、社会との交流ができるよう、利用児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行う		
営業時間	8 時 0 分から 17 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
健康・生活	健康状態の把握 生活リズムを整える		
運動・感覚	運動・レク・工作等を通して、様々な感覚に刺激を与え、感覚を養う 日々の活動で「できた」の経験を増やしていく		
認知・行動	スケジュールを確認し、自ら行動できるようになる ルールを明確化し、分かりやすい環境を設定する		
言語 コミュニケーション	運動・レク・工作等を通して、様々な言葉に触れ、知識を増やしていく 自分の思いを伝える・わかってもらえるといった経験を積む 必要時は、絵カードやホワイトボード等を使用し円滑にコミュニケーションが取れるように支援を行う		
人間関係 社会性	自己理解をしてもらええる環境を設定する 他学年と過ごすことで、様々な経験をつみ、社会性を養う 必要時は、絵カードやホワイトボード等を使用し、人間関係の構築を目指す		
家族支援	半年に1回の定期懇談以外にも保護者からの意向があった場合は随時対応を行う 他に保護者会を開催し、他の保護者とも情報を共有できる機会を設けている	移行支援	幼保→小学校、小学校→中学校に変わるタイミングで保護者の意向があれば、情報提供の場と一緒に訪問し、共有を図る
地域支援・地域連携	必要時に施設訪問等を行い、情報を共有する 相談支援員に定期的に報告し、情報を共有する	職員の質の向上	入社時の研修、日々のOJT 感染予防、虐待・身体拘束等に関する研修 BCPの見直し等に関する委員会への参加
主な行事等	季節ごとのイベント 年2～3回の運動療育イベントの開催		